

ている。

(6) 資料のもつ道徳的価値の分析がじゅうぶんでなく、資料に流された展開になりやすい。

(7) 道徳性の評価に困難を感じている。

これらの問題を解決するため、昭和42年度においては、特に、次のような「道徳教育の努力重点目標」を設定した。

(1) 昭和41年度努力事項の反省をじゅうぶんいかし、それにとづく継続的な実践によって、指導の充実を図るよう努力する。

(2) 各学年の指導の重点を明確にし、児童・生徒の道徳性の実態に即して、効果的な指導をすすめる。

(3) 指導計画を整備充実し、意図的・計画的な指導をいっそう促進する。

(4) 指導過程の改善を図り、指導の効果をたかめる。

(5) 指導資料の整備充実をいっそう促進し、その活用につとめる。

(6) 道徳性の評価のしかたについての実践を深める。等に力を入れ、特に、次の諸点について努力する。

(1) 道徳教育の全体計画を改善し、その活用を図る。

・道徳教育の全体計画を明確にする。

・道徳教育の方針を明確にする。

・道徳教育の学年目標や学年のおもな指導内容を明確にする。

・教育課程の各領域・教育課程以外の教育活動の中で行なわれる道徳教育のすすめかたや、相互の関連を明確にする。

・学校で行なう道徳教育と家庭・社会で行なう道徳教育との関連を明確にする。

(2) 道徳の時間の指導過程の改善を図る。

・主題のねらいに即した指導過程をくふうする。

・道徳の時間の性格に即した指導過程をくふうする。

(3) 道徳の時間の資料の整備と活用につとめる。

・資料の果たす役割りを正しく理解する。

・資料の再構成をはかる。

昭和42年度においては、道徳教育の推進をはかるため、次のような講習会・研究会が開催された。

(1) 小学校教育課程研究会道徳部会

① 研究主題

「道徳の時間の効果的な指導過程の研究」

② 期 日

10月11日・12日（2日間）

③ 会 場

双葉郡富岡町立富岡第二小学校

(2) 中学校教育課程研究会道徳部会

① 研究主題

「日常生活の基本的行動様式の効果的な指導法についての研究」

② 期 日

9月27日・28日（2日間）

③ 会 場

福島市公会堂

福島文化服装学院

(3) 小学校・中学校教育課程研究発表大会

① 期 日

小学校 11月20日・21日・22日（3日間）

中学校 11月16日・17日・18日（3日間）

② 会 場

国立教育会館その他

③ 概 況

本県からは、小・中学校とも2名ずつ参加し、全国共通問題および都道府県問題を中心にして研究協議を行なった。

(4) 東日本地区道徳教育指導者講習会への参加

① 期 日

6月7日・8日・9日（3日間）

② 会 場

岐阜市養心会館

岐阜市岐阜合同庁舎

③ 参加範囲・参加者

東部地区（北海道・東北・関東・甲信越・静岡）の小・中学校の校長・教頭のうち都道府県教育委員会の推せんするもの。本県よりの参加者は9名。

④ おもな講習内容

・道徳教育の諸問題

・道徳教育の全体計画、他領域との関係

・道徳の年間指導計画

・道徳の指導方法（「指導資料」の活用など）

(5) 道徳教育福島県講習会の開催

① 趣 旨

小学校および中学校における道徳教育の充実徹底を期するため、道徳教育に関する基本問題および指導上の諸問題を解明し、教職員の資質の向上をはかることを目的とする。

② 主 催

文部省

福島県教育委員会

③ 主 題

・道徳教育の全体計画・他領域との関係

・道徳の年間指導計画

・道徳の指導方法（「指導資料の活用」を含む。）

・「読み物」を利用した効果的な指導

・授業研究

・その他

④ 会場・期日

・信夫教育事務所 福大附属小 8月7・8日

山木屋小・中 11月7日

・伊達教育事務所 伊達小・保原小 8月1・2日

掛田中・梁川中 9月6日

・安達教育事務所 油井小・安達中 8月7・8日

11月17日

・郡山教育事務所 橘小・行健小 8月9・10日

行健中 10月9日

・岩瀬教育事務所 須賀川二小・仁 8月9・10日

井田小・大東中 9月25日

・西白河教育事務所 白河一小 8月9・10日

表郷二小 11月14日

・東白川教育事務所 棚倉小・石井小 8月10・11日